

主催

公益社団法人
フードバンクかながわ

×

公益財団法人
かながわ生き生き市民基金

後援：神奈川県、横浜市、神奈川県農業協同組合中央会、横浜農業協同組合
横浜市社会福祉協議会、泉区社会福祉協議会、瀬谷区社会福祉協議会

協賛：WE21ジャパンいずみ、横浜みなみ生活クラブ

参加費
無料

(先着100名様)



食支援の輪を 広げよう

「もったいない」を「分かち合い」「ありがとう」へ

活動報告

JA横浜
野菜の提供

お福わけの会
シングルマザー支援

横浜市社会
福祉協議会
困窮者食支援

ユーコープ
フードドライブ

コミュニティ
しんばし食堂
みんなで食べる

WE21ジャパン
いずみ フードドライブ

フードバンク
かながわ

フードドライブ
(食品寄付)に
ご協力ください。

当日、賞味期限が2ヶ月以上
ある常温保管可能な食品を
寄付してください。



日程 5月25日 (土)

時間 13:30~16:00

場所 JA横浜みなみ総合センター
横浜市営地下鉄 立場7分

問題提起 大石高久
(公社) フードバンクかながわ



ハマツ子みなみ店
野菜の提供



コミュニティしんばし食堂

<http://www.fb-kanagawa.com>

お申し込みは



公益社団法人
フードバンクかながわ

TEL

045-349-5803

Mail

info@fb-kanagawa.com

食支援の輪を拡げよう

～「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ



食べられるのに捨てられる 646 万トンの食品

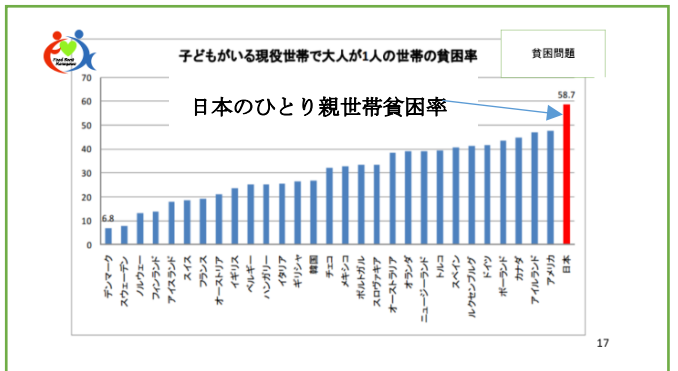
日本の食品ロスは、年 646 万トン発生しています。具体的には、全ての日本人が毎日お茶碗一杯の食品を捨てている量です。この量は、飢餓に苦しむ人々への支援 320 万トンの倍以上になっています。<もったいない>

豊かに見える日本でも、貧困は特別ではない

日本のひとり親家庭の子どもの貧困率は、先進国が多く加盟する OECD 加盟国でもっとも高いというデータがあります。バブル崩壊後、非正規雇用が拡大し、低賃金のために自活できない状況が増えており、貧困は特別なことではありません。

ひとり親世帯の半数が月 10 万円以下で暮らす

なかでもシングルマザー世帯の半数が相対的貧困世帯は半数を超えています。相対的貧困は日本の所得の中央値の半分を下回る収入世帯で、今約 1 23 万円、月額 10 万円の収入で暮らす世帯のことで、当てはまる人は 15.6%、6～7 人に 1 人ということになります。<分かち合い>



フードバンクで食品ロスの削減と分かち合いを

公益社団法人フードバンクかながわは 2018 年に協同組合や労働団体・市民団体の 12 団体により設立され、初年度、企業・生協・市民から 40 トンの食品寄贈を受け、30 トンを食品の必要な団体へ提供しました。

市民からの食品寄付（フードドライブ）は、ユーコープの店舗、WE ショップ、メーデーや地域のまつりなどで実施されました。年間 4 トンが皆様から寄付されました。<分かち合い>



子ども食堂



フードドライブ

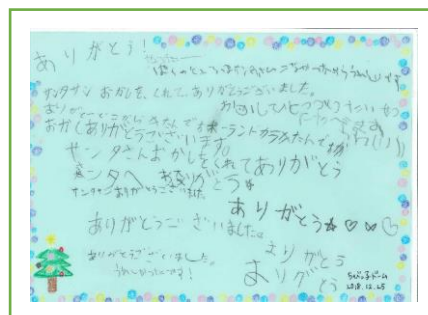
寄付された食品はだれのところへ？

寄付された食品は、自立支援施設、地域のフードバンクを通じてひとり親世帯や、行政・社協を通じて困窮世帯に渡されています。子どもたちからのお礼のメッセージが届いています。

子ども食堂・地域食堂へも届けられ、泉区の JA 横浜のハマツ子みなみ店では、人々を食でつなぐコミュニティ食堂へ野菜や果物が直接提供され、喜ばれています。<ありがとう>

こんな食支援活動に皆さんも参加しませんか。

「もったいないを分かちあい・ありがとう」へ変えるフードドライブを拡げ、地域食堂・子ども食堂を増やし、食支援で分かちあいのまちづくりに取り組むフォーラムを開催します。



フードバンクへ子どもたちからのお礼の手紙
ちょうどクリスマスの頃に、お菓子を届けたところ、「ぼくのうちにはサンタさんがこなかったのうれしいです。」と書いてくれました。